

## 重さを量るだけで堆肥の窒素肥効がわかる

家畜ふん堆肥を乾燥させてコーヒーミルなどで砕いたものを、米1合のカップですり切り一杯をとり、その重さを量るだけで家畜ふん堆肥の窒素肥効がわかります。重い堆肥ほど窒素の肥効が高い堆肥になります。

岩手県内で生産されている牛ふん堆肥・豚ふん堆肥を乾燥して、市販のコーヒーミルで砕き、そのカップ1杯(180ml)の重さと堆肥の窒素含量・炭素含量を調査しました。

カップ1杯の重さが重い堆肥ほど窒素肥効の目安となるC/N比が低く、窒素含量が多い傾向にあります(図1, 図2)。このことから、重い堆肥ほど、窒素の肥効が強い堆肥であると推定することができます。

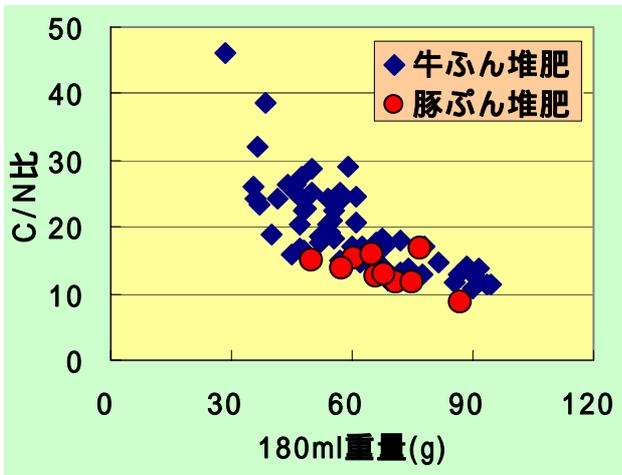


図1 堆肥の重さとC/N比の関係

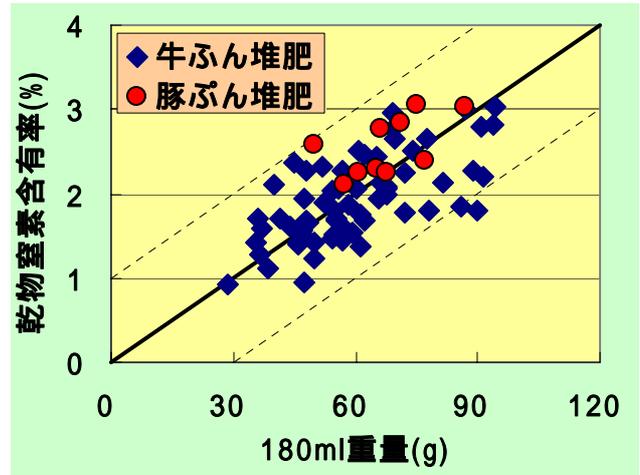
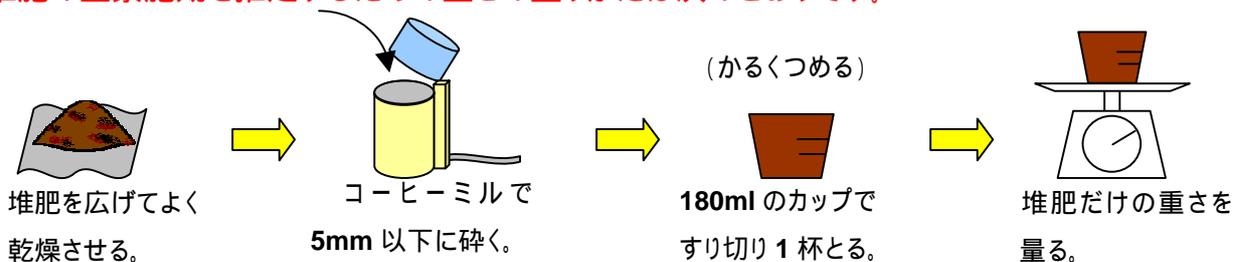


図2 堆肥の重さと窒素含量の関係

堆肥の窒素肥効を推定するための重さの量りかたは次のとおりです。



180mlの重さから、下の表にしたがって窒素肥効を知ることができます。

180ml 重量	推定 C/N 比	窒素放出特性
60g 以下	20 以上	当作の窒素放出は望めない。C/N 比の値が大きくなるほど窒素飢餓の恐れがある。
60 ~ 100g	10 ~ 20	牛ふん堆肥程度の窒素放出が期待できる。
100g 以上	10 以下	当作でかなりの窒素放出が見込まれる。C/N 比の値が小さくなるほど、化学肥料に類似した性格となる。

この方法は、副資材に関係なく、牛ふん堆肥・豚ふん堆肥で有効ですが、石灰や土を混ぜた堆肥や野積み堆肥ではこの方法が使えませんので注意が必要です。